

墨田区議会

Liberal Democratic Party

自由民主党だより

2016

1

January

■発行／墨田区議会自由民主党（墨田区吾妻橋1-23-20）

■発行責任者／坂下 修 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>



本年も
よろしく
お願い
致します。

坂井ユカコ
田中くにとも
佐藤あつし
坂下 修
加藤 拓
樋口 敏郎
沖山 仁
福田はるみ
中沢えみり
たきざわ良仁
しもむら緑
木内 清
松本ひさし

A Happy New Year 2016

幹事長あいさつ



墨田区議会自由民主党幹事長
坂下 修

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、新成人となられる皆様には心よりお祝い申し上げます。

区民の皆様におかれましては日頃より区議会自由民主党にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

お陰様をもちまして、昨年4月の統一地方選挙において自由民主党は13名の当選者を出すことができました。改めて、区議会最大党派として区政進展のため全力を尽くす所存です。

さて、本年はアベノミクスがさらに推進され、その経済効果が成果を結び景気回復を実感として感じられるよう期待されます。

これを着実に推進するのは勿論、「防災対策」「高齢者・子育て・障害者の福祉施策」「産業・振興」「観光対策」「児童・生徒の学力向上」「行財政改革」といった課題解決に向け責任を持って取り組んで参ります。

特に平成28年度から始まる新たな「基本計画」は、今後10年間の本区の将来を決める最重要計画で、次世代を担う若年層に重い負担を残さないようしっかりと形にしなければなりません。そのために区政全体を俯瞰し、皆様に納得していただける計画となるよう全力をあげて取り組みます。

最後に、本年も皆様にとりまして大変素晴らしいものとなりますようお祈り申し上げます。

議長あいさつ



墨田区議会議長
樋口 敏郎

謹んで新年のお慶びを申し上げます。新春を迎え、区民の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。また、新成人となられた皆様にお祝い申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、マスクミでは景気回復が取り上げられる機会が多くみられたものの、それを肌で感じられるまでには至らず、厳しい現実に対峙する不安をお持ちの方も多いのではないかと推察致します。

特に中小企業の集積地である本区は、大企業の恩恵を得るには時間が掛かり、景気の停滞感を払拭できずにいる事業者の方もおられるとは思いますが、今年こそは地域経済が活性化され、より良い経済状況になるよう期待される所です。

区議会では議員研修の充実や議員間の討議を促進することによる議会の審査、調査機能を強化し、さらに議会活動に係る議会中継を始めとする情報発信の拡充、陳情の審査方法の見直し、各種団体との意見交換等により区民の皆さんにわかり易い開かれた議会の推進を図っています。

区民の皆様様々な声を聞き政策化し、執行機関を監視することで住民福祉の向上につなげるという役割を果たすため、私たち区議会はこれからも一層の議会改革を推進してまいります。

本年が皆様にとってより良い年になりますよう心より祈念申し上げます。

第四回定例会本会議での質疑一覧

「代表質問」



墨田区議会議員
加藤 拓

平成28年度 予算編成について

● 山本区長が就任して初めての本格的な予算編成である。山本区長がリーダーシップを発揮することを願うとともに、「山本カラー」を象徴する事業について質問した。

● 景気回復による効果はあるものの、依然として墨田区は厳しい財政状況にある。区長の言う「選択と集中」の行財政改革の取組みで、どの程度の歳出抑制を見込んでいるのか。その他、受益者負担率の適正化の検討と、明確な根拠に基づく各基金残高の目標値と区債残高の適正値の表明を求めた。

公共施設について

● 来年度から始まる第二次公共施設マネジメント実行計画について、単なる建築物の管理計画に止まらず、公有地の売却や施設機能の統合を推進し、より総合的な施策とすることを求めた。

● 平成12年に東京都から移譲された清掃事業施設は、当初の協定により、平成32年まで清掃事業以外で使用できないことになっている。この協定により、業平詰所、亀沢待機所など好立地の施設がほとんど使用されないままになっており、区民の損失と言える。23区共通の課題なので、山本区長に23区区長会を通じて東京都に早期の協定見直しを働きかけるよう求めた。

● その他、新保健所の進捗状況及びすみだトリフォニーホールの方角性を問うとともに、すみだ北斎美術館の指定管理者について一言を付した。

観光施策について

● 東京スカイツリーが開業して3年半が経過したが、未だに区内の活性化に結びついていないと言っている現状を指摘し、経済的な効果に直結する、観光客の消費を促す方向に施策の方針転換は考えているか質問した。

● 区内循環バスについて、観光利用がほとんどない、乗客が目標に達していない等の課題を指摘し、ルート変更を含めた抜本的な見直しが必要であることは明白であると主張した。その上で、現実に即した対応を求めた。

在宅の子育て支援について

● 区内の6割の未就学児が在宅で子育てをされている現状を鑑み、子育て

ひろばの増設、児童館や保育園の子育て支援事業の拡充などを求めた。

防災対策について

職員意識の向上について

教育について

● 新教育長の就任に当たり、山本区長の掲げる「知・徳・体」の教育についての見解を質問した。

● 貧困の連鎖防止や生活困窮者自立支援の観点から、学校現場と福祉部門の密接な連携を求めた。

答弁について

28年度予算や28年度から始まる計画に基づく項目を質問したが、具体的な事業や数値が示されなかった。今後の予算特別委員会などで詳細について質疑していく必要がある。基金と区債残高について明言すると約束したことは評価したい。

● 観光施策については、前区長の方向性の踏襲と、区内循環バスの見直しを行わないことが明言された。会派として非常に失望している。方向転換を求めて行きたい。

● 教育施策については、区長と教育長が理念を共有していることが確認できた。また、学力向上の取組みや、学校と福祉の連携の推進が明言されたため、来年度の施策展開に期待したい。

「一般質問」

発達障害支援について

問 墨田区におけるいじめ認知件数調査はどのように行われているのか。

答 各小・中学校に、毎月、調査照会を行い、教育委員会で集約している。

問 いじめ認知件数と、発達障害との関連性について調査しているのか。

答 いじめと発達障害の関連性の調査については、難しい点もあるが、今後対応を検討していきたい。

問 区で実施している、1歳6ヶ月健診・3歳児健診の中でどのような対応をしているのか。

答 課題が認められた場合、まずは心理相談の利用を奨め、必要な場合は専門医相談や療育機関の紹介を行っている。

問 3歳児健診の際に、発達障害に関する分かりやすい冊子を全保護者に配布してほしい。

答 今年度、「発達障害庁内連携会議」を開催し、マニュアル等を作成し、区民に分かりやすい案内を作成し、

乳幼児健診等で周知する他、関係部署に配布し、誰もが相談しやすい体制づくりを進めて行く。

問 乳幼児健診の際に、「ゲイズファインダー（注視点検出装置）」による子どもの発達特性に関する研究を導入し、区の現状を調査してみてはどうか。

答 ゲイズファインダーについては、液晶画面を見て、その目の動きで社会性発達障害を評価するものである。新しい研究でもあるため、どのような効果があるかを、注視し、研究していく。

2020年東京オリンピック・パラリンピックと トリエンナーレ、 ビエンナーレの連携について

問 東京オリンピック・パラリンピックの前後に、区内の公園及び児童遊園を利用した、墨田区国際芸術祭、トリエンナーレ又はビエンナーレの開催を提案し、実現への意気込みを伺う。

答 本区の文化・芸術の発展にとっても、大変な好機であり、本区ならではの、プログラムを検討したい。「区内公園を利用した国際芸術祭」等については、国際文化観光都市を目指す本区の文化プログラムとしてふさわしいものの一つではないかと考えている。



墨田区議会議員
中沢 えみり

< 第4回定例会委員会の様子 >



すみだ北斎美術館の 管理運営者が決定

来年11月開館予定のすみだ北斎美術館は、公益財団法人墨田区文化振興財団・株式会社丹青社2社による共同企業体に約4年間管理運営を担わせることに決定しました。

「墨田区文化振興財団」に関して私たち会派は、学術面では北斎の研究等一定の実績を有するものの、経営面については美術館・博物館の運営実績が無く、開館から管理運営を行うすみだトリフォニーホールの常態的な経営不振など、懸念材料が多いことから、その能力を疑問視してまいりました。

このような経緯から、私たちは共同企業体を管理運営者に指定するにあたり、誘客・広報などの実質的な経営は、その実績を有する丹青社が担い、文化振興財団には学芸員の育成と、学術部門、とりわけ北斎研究における国内外の頂点を目指すことを求めました。そして館長・副館長の人選に関しては区と協議の上、美術館マネジメントに確かな能力を持つ人材を配置することを求め、区長は協定にそれらを反映することを約束しました。

区長、任期中に大学誘致 を決定することを約束

旧西吾嬬小学校・旧曳舟中学校跡地における大学誘致計画は、平成20年の用途変更から約7年、未だ具体的な条件交渉まで進んだ大学は、一校も無く、また現在も白紙状態です。私たち会派は誘致活動が遅々として進まない反省を活かし、あらゆる手段を講じて各大学との接触を図り、山本区長の任期中を目途に、誘致大学を決定することを要求しました。



▲質問する 瀧澤委員

区長が提案した墨田区立 図書館条例案を、修正議決



私たちは、条例案の目的を明確化するとともに、事業内容を修正する必要があるという立場から、区長から提案された墨田区立図書館条例案の修正を行い、区議会区民文教委員会に三会派で共同提出しました。修正提案が行われたのは昭和31年以来、墨田区議会史上3回目のことです。修正案では区長案に加え①図書館は、住民の知る自由を保障する施設だということ、②図書の収集は自由かつ公平に行うこと、③学校図書館への支援、④図書館と博物館・美術館の連携、⑤図書館協働団体との協力、⑥時事情報の提供等を新たに規定しました。



▲質問する 木内委員



▲産業都市委員会 田中委員長

< 平成28年度予算要望 >

(重点要望のみ掲載)

1. 債権管理ノウハウの全庁的共有と、公平かつ効率的な徴収体制の整備
2. 墨田区公共施設マネジメント実行計画の早期具現化及び新規建設施設を施設総量に加え、全区的な総面積削減に取り組むこと
3. 行財政改革のさらなる推進（職員手当の継続的見直しを含む）
4. 住民視点に立った防災対策の検証及び充実強化
（民力を活用した防耐火改修、助成金の思い切った拡充及び放射線対策を含む）
5. 観光施策による区内への確かな経済効果の波及
（東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組みを含む）
6. 待機児童ゼロを目指すための待機児童解消に向けての確実な取組み
7. 高齢者・障がい者施策に関する区計画の着実な推進
8. 旧西吾嬬小・旧曳舟中跡地の早期解体及び公有地活用並びに大学誘致の着実な推進、決定後の産学官連携及び周辺まちづくり計画の策定
9. すみだ総合保健センターの用地取得及び基本・実施設計の予算化
（子育て支援機能及び医療介護連携機能の付加の検討）
10. すみだ北斎美術館建設計画における寄附金の着実な受入れ、地域経済への波及効果の観点からの事業計画の精緻化及び指定管理者による運営
11. 京成押上線立体化に伴う高架下利用に関する東京都及び京成電鉄との早急な協議及び協議結果の区議会への報告
12. 東武伊勢崎線押上2号踏切立体化における区負担分の低減化への努力
13. 今後建設が予定されている地域プラザ計画の抜本的見直し（中止の検討を含む）
14. トリフォニーホールの民営化・譲渡の検討
15. 産業振興マスタープランに基づく中小企業・商店の取組み支援
（空き店舗を活用したチャレンジショップの実施を含む）
16. 放課後学習クラブ、家庭教育支援（生活困窮世帯に対する直接的学習支援及び予備校授業料の補助を含む）及び授業等における外部講師の活用を通じた学力向上施策
17. （仮称）陸上競技場の整備に向けた検討（名称を総合運動場とすることの検討、利用については市場調査を行い、稼働率向上に努めること）
18. 老朽家屋等の適正管理に関する条例の着実な施行
19. 国民健康保険の被保険者レセプトデータ、区民健康診査の検診データ及び被保護者の受診履歴を活用した生活習慣病疫学調査の実施及び科学的な政策立案
20. 障害児を含む全ての子どもの学習権を保障する観点からの学校支援指導員の加配及び特別支援教室の全小中学校への早期設置
21. 地域包括ケアを見据えた、在宅医療介護支援（ポータブルレントゲン装置の購入を含む）
22. 墨田区内循環バスの住民利便性向上と路線の見直し
23. 財政調整基金及び公共施設整備基金の更なる増殖
24. 公共施設整備計画の策定と公共施設の廃止に伴う起債の発行を含めた効率的公共施設マネジメント
25. 生活困窮者支援（特に国民健康保険料等の減免制度の有効な活用や相談体制の強化）
26. 子育てひろばの拡充を含めた在宅子育て支援
27. 介護事業者へのインセンティブ報酬の導入検討
28. 清掃事業用地・建物の区移管の促進及び現状での利用用途拡大
29. いわゆる障害者差別解消法に基づく対応に関する計画の策定



▲質問する 坂井委員



▲質問する しもむら委員



▲区長へ予算要望書提出



▲質問する 福田委員



▲質問する 佐藤委員



▲企画総務委員会 沖山委員長



▲質問する 松本委員

木内清

清心動く
しっかり働きます



さすが!と言われる墨田らしい高齢化社会づくりで元氣なお年寄りを。子育て施策の充実、安心安全で活氣ある墨田を実現いたします。

- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会副委員長
- 基本計画調査特別委員会委員

本所二丁目14番3号河本ビル1F

03-3624-8235

坂下修

山本新区長と共に墨田の夢実現に向けて全力を尽くします!



いま、喫緊の課題となっている、子育て支援、高齢者対策に全力を尽くし、一層の行政改革に取り組んで参ります。

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 企画総務委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員長

向島三丁目18番10号

03-3625-1810

瀧澤良仁

区民生活が第一



子育て支援・障害者・高齢者等、区民福祉を拡充し、区民が安心して暮らしていける、活氣ある環境創りを区民主体の目線で進めてまいります。

- 産業都市委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員長
- 基本計画調査特別委員会委員

墨田五丁目33番4号

03-3611-4003

樋口敏郎

子どもたちの将来が楽しみ



昨年5つの小学校の周年式典に出席いたしました。脈々と続く各学校の歴史と皆様が寄せる思いを強く感じ、児童の将来がより楽しみになりました。

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員

八広三丁目6番3号

03-3617-4129

沖山仁

必ず成功する...



必ず成功する雨乞いがあります。それは雨が降るまでやめないこと。本年も区政に邁進するとともに、初詣で区民の幸せ乞いもします。

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員

京島一丁目39番1号918号室

03-3617-6558

田中邦友

夢と希望の持てる墨田区を!



新観光振興プランの着実な推進を図り、区民との協働を前提に「区民が主役の区政」をめざして取り組んでまいります。

- 産業都市委員会委員長
- 行財政改革等特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員

八広一丁目39番17号

03-3616-7014

加藤拓

今年もよろしく
お願いします



引き続き皆様のご意見をいただきながら、区政の課題に取り組んでいきます。今年からは議会活動の様子などをお伝えしていきたいと思ひます。

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 区民文教委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員
- 基本計画調査特別委員会委員

緑一丁目2番12号503号室

050-1334-9640

中沢えみり

豊かな教育環境
すみだに向けて



教育と芸術文化の充実を目指し、真の国際観光都市すみだの構築に向け豊かな環境創りに今年も元気に邁進いたします!

- 企画総務委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

堤通一丁目5番9号

080-5008-9930

福田はるみ

スマイルすみだ



区民の皆様が安心安全に、そして笑顔でいられる墨田区を目指してまいります。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

- 墨田区議会副議長
- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

業平四丁目5番16号

03-3625-8139

坂井ユカコ

元氣いっぱい
頑張ります!



皆様の日々の生活に密着した目に見える行政改革を大切に、区政を身近に感じていただけるよう努めます。今年もよろしくお願ひします。

- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

東駒形二丁目2番4号

03-3622-7063

松本ひさし

2年目に向けて



議員にならせて頂いて8カ月が経ちました。常に初心を忘れず皆様と同じ目線を持ち続け、議員としての務めを果たしてまいります。

- 区民文教委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員

太平三丁目12番11号1F

03-3622-8021

佐藤篤

この街の「未来」を見つめて



学校教育・放課後補習の充実、特別支援教室の全校配置など、教育投資を通じて、子どもの夢・希望・笑顔を街いっぱいに拡げる政治を行います。

- 区民文教委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会副委員長
- 基本計画調査特別委員会委員

京島三丁目18番4号

090-8567-8293

しもむら緑

終身の計は人を
樹つるに如くはなし



「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないように」次世代を担う子ども達の未来に繋がる教育の機会均等を図ります!

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

亀沢四丁目22番8号608号室

080-2443-0212

新年明けまして
おめでとうござい
ます

年賀状など時候の挨拶状は、公職選挙法により禁止されておりますので、
本紙上をもって新年のご挨拶とさせていただきます。